



復興 10 年 たくましく前へ、長岡 ～そのさきの未来へ～



復興 10 年フェニックスプロジェクト記録集

## **CONTENTS**

- 01 座長メッセージ**
- 02 復興 10 年フェニックスプロジェクト推進会議**
- 04 7.13 水害関連事業**
- 06 復興祈願花火フェニックス**
- 08 新潟県中越大震災 10 周年復興の集い**
- 10 東日本大震災被災地との交流・支援**
- 12 各地域等での復興祈念事業**
- 20 情報発信の取り組み**
- 22 復興 10 年フェニックスプロジェクト事業一覧**

# 市民協働で進めるフェニックスプロジェクト ～子ども達が誇りを持って暮らせるまちに～

7. 13 水害、中越大震災から 10 年を迎えるメモリアルイヤーにおいて、亡くなられた方への追悼と支援への感謝の想いを市民がひとつにするため、「復興 10 年フェニックスプロジェクト」というひとつのベクトルを定め、様々な事業を展開してきました。

復興に携わってきた各団体が想いを共有し、復興 10 年事業を一体となって進めることにより、広く全国に向け、また、10 年 20 年先の長岡に向けて、その想いを発信し、子ども達が誇りを持てるような未来を創っていく、という願いがこのプロジェクトには込められています。

不死鳥のごとく復興を果たした長岡の姿が、東日本大震災の希望の光となるよう、経験と教訓、感謝の気持ちを全国へ、次世代に引き継ぐため、その想いをこの記録集にまとめました。

「一人ひとりの力は小さくとも、それがまとまれば大きな力になる。」

災害を経験し、復興を果たした我々だからこそ、それを伝えていくことができます。そして、これからも長岡の先人たちにならい、今の時代を生きる大人として、地域のために尽くす姿を未来を担う子ども達に見せていきたいと思えます。

このプロジェクトにおいて 1 年築いてきた市民協働、官民連携のスキームは、これからの長岡のまちづくりに大きな力となるものと確信しています。

そのさきの未来へ向け、「フェニックスプロジェクト」は全国へ、そして未来へ、子ども達が誇りを持って暮らせるまちを目指します。

平成 27 年 3 月

復興 10 年フェニックスプロジェクト推進会議

座長 樋口 勝博





# 復興 10 年フェニックスプロジェクト推進会議

7. 13 水害、中越大震災から 10 年を迎える節目の年に、市民の想いをひとつに、これまで復興に携わってきた関連団体と市が一体となって復興 10 年事業を進めるため、復興 10 年フェニックスプロジェクト推進会議を発足しました。

推進会議では、一体感あふれる本市の復興した姿を発信するため、復興 10 年事業の統一コンセプト、キャッチフレーズ、ロゴマークを決定し、一体的な情報発信に取り組むとともに、復興 10 年事業を一体となって推進するための連携及び連絡調整を行いました。

## ○キャッチフレーズ

**「復興 10 年 たくましく前へ、長岡 ～そのさきの未来へ～」**

## ○コンセプト

**亡くなられた方への「追悼」  
全国からの支援に「感謝」  
経験と教訓の「伝承」  
復興した姿を全国へ「発信」**

## ○構成団体

- ① NPO 法人 復興支援ネットワーク・フェニックス
  - ② NPO 法人 中越防災フロンティア（山古志地域）
  - ③ NPO 法人 暮らしサポート越後川口（川口地域）
  - ④ NPO 法人 MTNサポート（小国地域）
  - ⑤ NPO 法人 フォーラム栃尾熱都（栃尾地域）
  - ⑥ NPO 法人 キズナの森（中之島地域）
  - ⑦ 三島ライトアップ実行委員会（三島地域）
  - ⑧ NPO 法人 多世代交流館になニーナ
  - ⑨ (公社)中越防災安全推進機構
  - ⑩ (公財)山の暮らし再生機構
  - ⑪ NPO 法人 国際ボランティア学生協会
  - ⑫ NPO 法人 市民協働ネットワーク長岡
  - ⑬ NPO 法人 ながおか未来創造ネットワーク
  - ⑭ 長岡商工会議所
  - ⑮ (一社)長岡青年会議所
  - ⑯ 長岡まつり協議会
  - ⑰ 長岡市シティプロモーション推進会議
  - ⑱ (公財)長岡市芸術文化振興財団
  - ⑲ 長岡市
- (順不同)

## ○ロゴマーク



**PHOENIX  
PROJECT**

2度の戦禍及び災害から不死鳥の如く復興を果たしてきた長岡市民の強い想いが込められています。

## ○ロゴマーク、キャッチフレーズの使用

復興 10 年フェニックスプロジェクトのコンセプトに合致する事業であれば、営利・非営利を問わず、ロゴマークとキャッチフレーズを印刷物（チラシや名刺）やグッズなどにご利用いただきました。

(活用例は 21 ページをご覧ください。)

## ○復興10年フェニックスプロジェクト推進会議の開催

### 【第1回】

- 日時：平成26年4月24日（木）  
午後1時～午後2時30分
- 会場：まちなかキャンパス長岡 301 会議室
- 内容：ロゴマーク・キャッチフレーズ発表  
復興10年フェニックスプロジェクトの  
事業概要について



### 【第2回】

- 日時：平成26年6月20日（金）  
午後6時～午後7時
- 会場：長岡商工会議所 6階大会議室
- 内容：7. 13 水害関連事業について  
花火プロモーションについて  
中越大震災10周年復興の集いについて  
情報発信の状況について



### 【第3回】

- 時期：平成26年10月17日（金）  
午後3時～午後4時
- 会場：アオーレ長岡 市民交流ホールB・C
- 内容：10月23日の復興イベントについて  
各団体の復興関連事業について





## 7. 13 水害関連事業

平成 16 年 7 月に発生した新潟・福島豪雨（7. 13 水害）は、長岡市中之島地域に大きな被害をもたらしました。

水害から 10 年、犠牲者への追悼と全国からの支援への感謝を込めて式典を開催しました。



刈谷田川決壊場所に近い' 04（ラブフォー）中之島記念公園に献花台を設置し、黙とうをささげました。



中之島文化センターで開催された式典では、保育園児が祈りを込めて折った千羽鶴を献花台に手向けました。

また、現在高校 1 年生で当時中之島保育園の年長児だった代表 3 名が孤立した保育園から航空自衛隊のヘリコプターで救助されたことや全国からの支援に感謝の言葉を述べました。会場の入り口には中之島地区社会福祉協議会と地域の方々が丹精込めて育てたひまわりとペチュニアを色鮮やかに飾りました。





中之島文化センター内にも、市民献花台を設置し、多くの方々から献花をいただきました。また、地元NPO団体が主体となってEポートなどの展示や水害の教訓を伝える写真パネル展を開催しました。



7.13水害の発災後に国土交通省北陸地方整備局から依頼を受けて被災地調査を行った片田敏孝氏(現群馬大学大学院理工学府教授)を講師に招き、講演会を開催しました。



地元NPO団体が復興祈念として「キズナの森フェスタ」を開催したほか、復興祈願花火「ミニフェニックス」の打ち上げを行いました。





# 復興祈願花火フェニックス

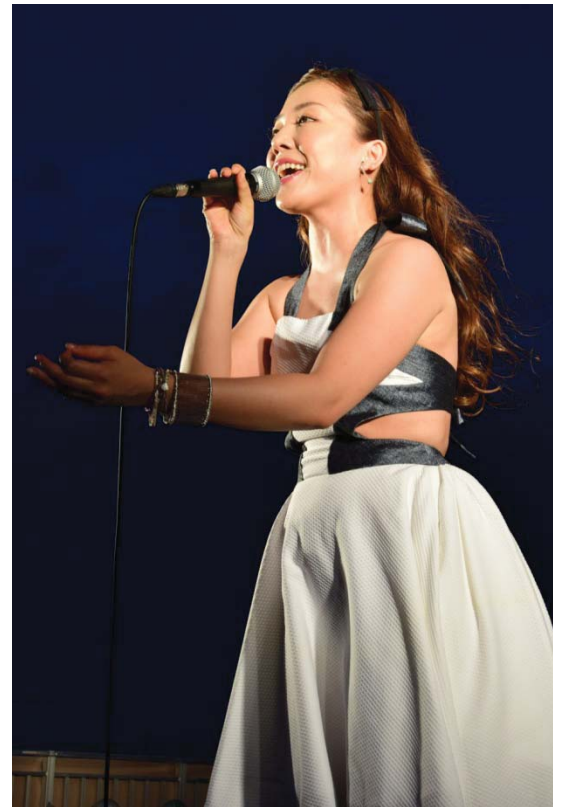
震災翌年から市民の力で打ち上げてきた「復興祈願花火フェニックス」は平成26年で10年目となりました。復興祈願と全国からの支援に対する感謝の想いを乗せた不死鳥「フェニックス10」が長岡から全国、そして全世界へと羽ばたきました。



長岡まつり協議会フェニックス部会  
リバーサイド千秋 募金箱報告セレモニー



NPO 法人国際学生ボランティア協会 (IVUSA) が運営に協力。  
8月4日の交流会には平原綾香さんも駆けつけてくださいました。



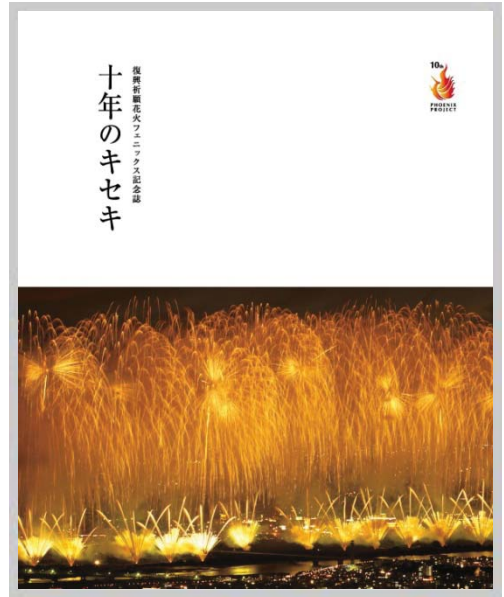
8月3日の午後7時、約50万人の観覧客が花火の打ち上げを待つ中、平原綾香さんが花火会場に登場し、復興祈願花火「フェニックス10」のBGM「Jupiter」を披露。



## 「復興祈願花火フェニックス記念誌 十年のキセキ」発行



▲教育委員会を通じ市内小中学校に寄贈しました。



フェニックス花火を打ち上げてきた10年の活動を振り返り、「復興祈願花火フェニックス」を育てていただいたすべての皆様への感謝と、これからも永きにわたりフェニックス花火が皆様の心に届くことを願い、この10年という大切な節目の年に、「復興祈願花火フェニックス記念誌 十年のキセキ」を発行しました。

### ◆Contents◆

1. 平原綾香さん特別インタビュー  
「伝え続けるメッセージ、私たちはひとりじゃない」
2. フェニックスギャラリー  
「フェニックス花火記録 10年のキセキ」
3. 「甦れ、不死鳥のごとく」  
10.23 中越大震災・7.13 水害の記録と記憶

### ◆販売について◆

- \* 販売日：平成26年10月23日
- \* 販売場所：  
まちなか情報交流館「まちこい」  
(TEL：0258-36-2537)  
まちなか観光プラザ  
(TEL：0258-31-5202)
- \* 仕様：A4版変型(257×210mm)、  
本文110ページ
- \* 定価：本体1,852円＋税

### 「復興祈願花火フェニックス」写真展を開催

(主催：(公社)中越防災安全推進機構)



### 復興祈願花火フェニックス DVD を発売



過去9年分のフェニックス花火や、平原綾香さんの「Jupiter」など3曲のミュージックビデオを収録した贅沢な1枚。お買い求めは、上記の販売場所にお問い合わせください。

# 新潟県中越大震災 10周年 復興の集い

新潟県中越大震災から10年、全村避難を余儀なくされた山古志地域、震央である川口地域を中心に、各地域で復興祈念事業を開催しました。山古志会場、川口会場、アオーレ長岡を映像で繋ぐ三元中継を実施し、越後長岡応援団のアーティストの方々が歌とメッセージを届けてくださいました。

また、発災時刻にあわせて黙とうを行いました。市内11地域で「白菊」花火を打ち上げ、市民が復興への想いをひとつにしました。

アオーレ長岡ナカドマでは、献花台を設置。市民団体による炊き出しや三島地域の竹あかりの展示を行いました。



## 復興を応援してきた越後長岡応援団の3人がコンサート



沢田知可子さんと川口小学校の児童が一緒に歌唱（川口公民館）



小林幸子さん（山古志体育館）



平原綾香さん（アオーレ長岡）





- ①山古志会場での子ども達によるメッセージと合唱
- ②三元中継で市長が各会場へメッセージ（写真は川口）
- ③三島地域での白菊。右側には長岡地域、左側には栃尾地域の白菊も。市内が慰霊の想いに包まれました。
- ④発災時刻にあわせ黙とう（アオーレ長岡ナカドマ）
- ⑤市民団体による炊き出し（アオーレ長岡ナカドマ）
- ⑥山古志地域では白菊にあわせバルーンリリース
- ⑦竹灯籠の点灯には太田小中学校の子ども達も参加
- ⑧ナカドマに飾られた復興の灯り（三島地域の竹灯籠）





# 東日本大震災被災地との交流・支援

全国からいただいた支援への感謝の気持ちと、東日本大震災被災地の復興への願いを込めて、復興の歩み続ける東日本大震災被災地との交流が生まれています。中越大震災から10年目の節目の年に、(公財)山の暮らし再生機構が支援する大槌町との交流など、市民レベルでの様々な交流が行われました。元気に復興した長岡の姿を見てもらい、震災以降歩んできた10年の経験を伝えることで、これからも被災地へ元気と勇気を届けます。



平成27年3月7日に開催された「古志の火まつり」を通じた山古志地域と大槌町との市民レベルによる交流(実施主体:山古志住民会議)は、今年で3年目となりました。

- ①向川原虎舞 風虎会の皆さんによる伝統芸能「虎舞」の披露
- ②震災復興の祈りを込めた「日本一のさいの神」点火式に大槌町の新成人も参加
- ③大槌町の生徒15名が古志の火まつりをはじめ、地域での民泊や農家レストランで地域の方々と交流し、やまこし復興交流館おらたると山古志地域の復興を学ぶ



- ④大槌町と山古志地域の若い世代同志が交流。復興の過程とコミュニティ再建等のノウハウを共有
- ⑤大槌町のホタテ養殖組合が8月2日、3日、長岡まつり昼行事に出店。山古志地域の特産品である「かぐらなんばん」を使ったソースを開発し、大槌町特産「ホタテ」とのコラボが実現
- ⑥NPO 法人@リアス NPO サポートセンター(岩手県釜石市)の要請を受け、東北復興の今を伝える「釜石・大槌復興カメラ写真展」を開催





## 中越大震災 10 年復興祈念・東日本大震災復興祈願祭 鼓童ハートビート・プロジェクト

鼓童と東北の歴史のある芸能団体を招聘し、アオーレ長岡で、鼓童と伝統的な東北芸能及び地元の子供たちの交流を通して、世代を超えて未来へ復興を発信する祭典を開催しました。



- アリーナ  
鼓童 ワン・アース・ツアー 2014 永遠  
東北芸能団体及び子ども達との共演
- 市民交流ホールA  
東北芸能団体による復興祈願公演
- 市民交流ホールB・C  
鼓童メンバーによる長岡の子ども達との  
ワークショップ
- ナカドマ  
東北おいしい博 2014 in アオーレ



## 東日本大震災被災地の特産品販売を通じた交流・支援



▲越後 R290 街道まつり（栃尾地域）  
岩手県大槌町の特産品ホタテ等の販売や伝統芸能の紹介を通して、同町等と交流を図っています。



▲復興応援！女川さんま祭り（市民防災公園）  
宮城県女川町の復興支援のため、女川町と長岡の食や文化の共演を通じた交流を図っています。



# 各地域等での復興祈念事業

復興10年の節目の年に、被災地復興の祈りを込め、各地域で様々な事業をフェニックスプロジェクトとして実施しました。フォーラムや講演会など通して経験と教訓を伝え、地域のお祭りなどの行事を通して元気に復興した姿を発信しました。



▲ソングオブジアース 2014 10.23 追悼式典 (川口運動公園)



復興の経験を伝える「復興祈念フォーラム」の開催にあわせ、「復興写真コンテスト作品展」と「中越メモリアル回廊バスツアー」を開催。写真展にあわせ、市民の復興と感謝へのメッセージを集めた「感謝の花火」パネルを展示しました。





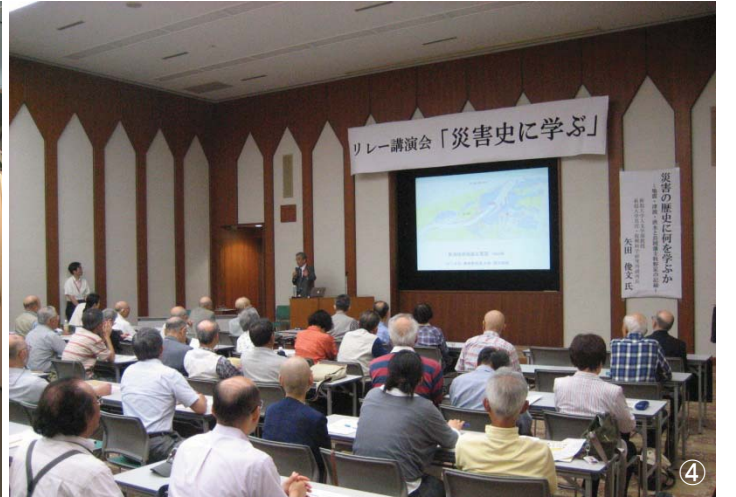
①



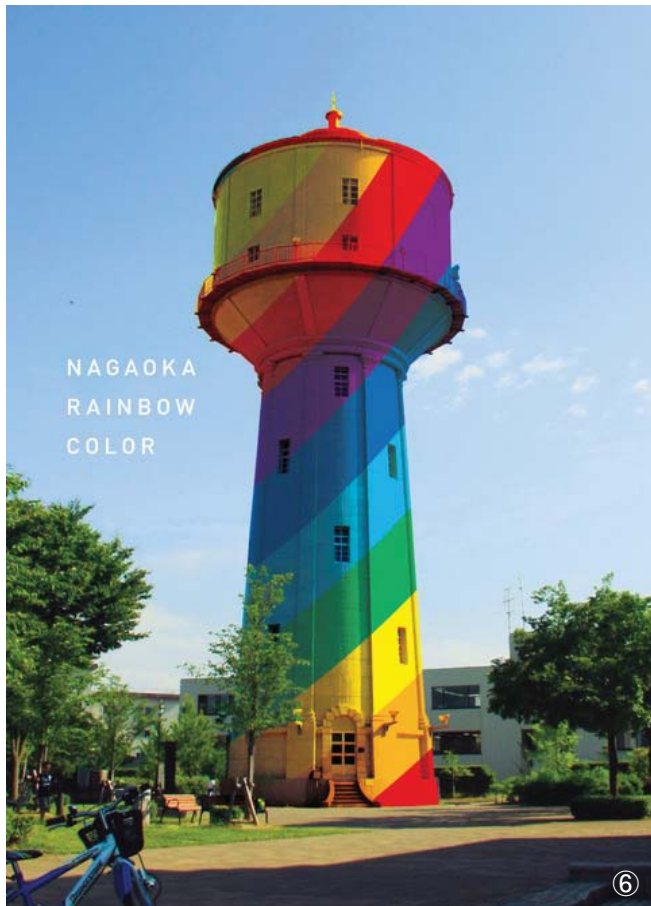
②



③



④



⑥



⑤



⑦

- ①とちお自慢市
- ②第17回全国闘牛サミット in 長岡大会
- ③「新潟県中越大地震10年 復興の軌跡展 ~今 未来へ 伝えたいこと!~」
- ④リレー講演会「災害史に学ぶ」(全15回)

- ⑤だるまこれくしょん2014
- ⑥長岡の未来CMコンテスト2014「中越大地震から10年、そして10年先の未来を描こう!」ポスター部門最優秀作品「NAGAOKA RAINBOW COLOR」
- ⑦越後長岡チャレンジサイクリング2014





- ①第20回平和の森コンサート
- ②第8回フェニックスカップ  
ジュニアバレーボール大会
- ③川口まつり
- ④やまこしフェア×雪ルネッ  
サンス新潟～サマースノー  
パーク inアオーレ
- ⑤みんなで創る三島まつり/  
復興10年たくましく前へ、  
三島～その先の未来へ～
- ⑥第60回とちお祭
- ⑦やまこし防災運動会





- ①越後長岡ツーデーマーチ
- ②もちひとまつり・おぐに大花火大会
- ③中越大震災復興 10 年祈念 来て、見て、学ぼう！  
みんなの防災フェア
- ④中越地震から 10 周年メモリアルゴスペル  
コンサート GOSPEL LIVE
- ⑤「中越地震特集展」
- ⑥すこやか・ともしびまつり 2014
- ⑦世界の仲間と運動会







- ①・②土木フェスティバル
- ③・④川口みらい会議
- ⑤・⑥震災復興おかげ様感謝デー（川口地域）
- ⑦越後長岡・暮らし文化の祭典





- ①とちお同住会震災 10 年間の活動とつながりの記録誌  
「絆の和は前進の輪 大地の牙 中越大震災 10 周年  
記録誌」発行
- ②フェニックスまつり 2014  
～新たな一歩で未来への扉を開こう～
- ③・④越後みしま竹あかり街道
- ⑤川口秋まつり 震災復興 10 周年祈念物産展「響」
- ⑥長岡市総合防災訓練（小国地域）
- ⑦とちお同住会・半蔵金区・IVUSA 震災 10 周年式典
- ⑧企画展「災害と復興をかたりつぐ」







- ①・②みんなで学び愛♡食物アレルギーと防災講演会
- ③・④豪技！長岡ものづくりフェア
- ⑤第51回長岡市民音楽祭  
～復興の歌声～
- ⑥ココロの学校～復興10年、そのさきの未来へ歌で歩みだそう～
- ⑦山の暮らし大学校～谷村新司と学ぶ山の暮らし～







- ①・②長岡商工会議所創立 110 周年事業  
“ママさん！長岡カレーコンテスト”
- ③おぐに雪まつり（雪上エンデューロ大会）
- ④・⑤えちごかわぐち雪洞火ぼたる祭
- ⑥栗山沢区（栃尾地域）において震災・暮らしの記録誌を作成
- ⑦Y - GETS BIG AIR CONTEST  
@古志高原スキー場





# 情報発信の取り組み



▲ながおか市政だより特集号「中越大震災から10年 忘れないうちの明日のために。」

長岡市の広報誌、新聞広告や特別番組等により、復興に向けた市民の想い、全国への感謝の気持ち等を発信。また、復興10年事業の一体的な情報発信を図るため、フェニックスプロジェクト公式ホームページを制作し、フェイスブックやツイッターと連携した情報発信に取り組みました。

さらに、ロゴマーク及びキャッチフレーズを営利・非営利を問わずコンセプトに合致した事業において広く使用いただくとともに、長岡駅前大手通アーケードでのバナー掲示やのぼり旗等の制作により、一体感あふれる長岡の復興した姿の発信に取り組みました。

▼Facebook ページは、1,100「いいね！」を突破





## 各種ツール、メディアを活用した情報発信

### ○メディアでの取り上げ 15 件

- ・発足時、新聞記事6件、ニュース5社
- ・樋口座長インタビューや横断幕設置の記事など

### ○越後長岡応援団メッセージ、PRビデオの活用

- ・応援メッセージビデオ、フェニックスプロジェクトPRビデオを活用

### ○大手通にアーケードバナーを掲示



### ○ロゴマーク、キャッチフレーズ使用 約 50 件

- ・チラシへの印刷をはじめ、ポロシャツやうちわ等グッズでの使用も
- ・企業による商品ラベル等への使用もあり



### ○のぼり旗をイベントで活用



### ○ポスター・チラシ・名刺用のシール、ピンバッジを作成



### ○アオーレ長岡、各支所に横断幕を設置





# 復興 10 年フェニックスプロジェクト 事業一覧

No.	①名称	②開催日(または時期)	③開催時間	④会場(実施地域)	⑤事業概要	⑥主催者	⑦参加者数、来場者数、発行部数など(今後実施の場合は見込み)	⑧ホームページアドレス等(Facebookページ等)	⑨問い合わせ先/電話番号	
1	復興10年 花火プロモーション	-	-	長岡まつり大花火大会 ほか	○長岡まつり大花火大会における花火プロモーション事業 ○復興祈願花火「フェニックス10」打ち上げ(8月2日・3日) ○「復興祈願花火フェニックス～9年間の軌跡～」DVD発売(6月4日) ○「長岡の大花火'14オフィシャルガイドブック」発売(6月8日) ○「復興祈願花火フェニックス記念誌 十年のキセキ」書籍発売(10月23日) ○「フェニックス花火カレンダー 2015年版」発売(10月23日)	長岡まつり協議会	【発行部数】 DVD:5,000枚 ガイドブック:20,000部 記念誌:2,500部 カレンダー:7,500部	<a href="http://www.nagaokamatsuri.com/">http://www.nagaokamatsuri.com/</a>	長岡まつり協議会事務局(まつり振興課)/TEL0258-39-2221	
2	第17回全国闘牛サミットin長岡大会	6月8日(日)	記念闘牛大会12:00～16:00、記念パーティー19:00～21:00	山古志闘牛場、長岡グランドホテル ほか	全国の闘牛大会開催地9つの市町村が一室に集まるサミット。 (内容) サミット幹事会、サミット協議会総会、長岡大会記念闘牛大会、記念パーティー	全国闘牛サミットin長岡大会実行委員会	3,000人	<a href="https://www.facebook.com/kotarouyamakoshi">https://www.facebook.com/kotarouyamakoshi</a>	山古志支所産業建設課/TEL0258-59-2343	
3	とちお自慢市	6月8日(日)	10:00～15:00	道の駅R290とちお	栃尾の「いいもの・おいしいもの」を一室にそろえ、栃尾の自慢品と魅力を大紹介するイベント。 今年は、東日本大震災で被害を受けた岩手県大槌町から網焼きほたての出店があり長蛇の列となった。	栃尾観光協会	16,000人	<a href="http://tochiokankou.jp/">http://tochiokankou.jp/</a>	栃尾観光協会/TEL0258-51-1195	
4	リレー講演会「災害史に学ぶ」	第1回「災害の歴史に何を学ぶか～地震・津波・洪水と長岡藩主牧野家の記録～」	6月22日(日)	14:00～16:00	長岡市中央公民館(さいわいプラザ)	講師:新潟大学人文学部教授 矢田俊文	長岡市/長岡市教育委員会	107人	<a href="https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134">https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134</a>	中央図書館文書資料室/TEL0258-36-7832
		第2回「八犬伝」にみる二十村の世界～災害に負けない山のくらし～」	6月28日(土)	14:00～16:00	やまこし復興交流館おらたる	講師:元山古志村史編集委員 滝沢繁	長岡市/長岡市教育委員会	58人	<a href="https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134">https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134</a>	
		第3回「日本政治史の中の犬竹貫一～犬竹邸記念館史料の「発見」と保存～」	6月29日(日)	13:30～15:30	中之島コミュニティセンター	講師:東京大学先端科学技術センター協力研究員 佐藤健太郎	長岡市/長岡市教育委員会	125人	<a href="https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134">https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134</a>	
		第4回「文政大地震と与板」	7月6日(日)	14:00～15:30	よいたコミュニティセンター	講師:新潟県立巻高等学校長 本田雄二	長岡市/長岡市教育委員会	89人	<a href="https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134">https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134</a>	
		第5回「監野町代官所管内の村々にみる天保の飢きんと救済～秋山郷を中心に～」	7月18日(金)	14:00～15:30	長岡市三島支所	講師:長岡郷土史研究会会員 本山幸一	長岡市/長岡市教育委員会	91人	<a href="https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134">https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134</a>	
		第6回「日本海に沈んだ焼き物～海難事故にまつわる地域文化～」	8月31日(日)	14:00～15:30	寺泊文化センターはまなす	講師:長岡市立科学博物館文化財係主査 加藤由美子	長岡市/長岡市教育委員会	111人	<a href="https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134">https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134</a>	
		第7回「中越地震の被害と地盤との関係」	9月12日(金)	19:00～20:30	越路総合福祉センター	講師:大地の会顧問、理学博士 飯川健勝	長岡市/長岡市教育委員会	87人	<a href="https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134">https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134</a>	
		第8回「和島の古代遺跡と災害」	9月28日(日)	14:00～15:30	長岡市地域交流館わしま	講師:長岡市立科学博物館文化財係長 田中靖	長岡市/長岡市教育委員会	92人	<a href="https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134">https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134</a>	
		第9回「災害史研究のバイオニア吉田東伍～わが国初の「貞観地震・津波」(869年)研究が提起したものを～」	10月4日(土)	14:00～15:30	新潟県立歴史博物館	講師:阿賀野市立吉田東伍記念博物館長 渡辺史生	長岡市/長岡市教育委員会	125人	<a href="https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134">https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134</a>	
		第10回「震災と博物館～考古資料の被災と復旧～」	10月5日(日)	14:00～15:30	長岡市中央公民館(さいわいプラザ)	講師:長岡市立科学博物館長 小熊博史	長岡市/長岡市教育委員会	42人	<a href="https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134">https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134</a>	
		第11回「災害の記憶・記録をいかに未来に伝えるか～世界の被災地での試み～」	10月12日(日)	13:00～14:30	長岡市川口公民館	講師:国立民族学博物館准教授 林勲男	長岡市/長岡市教育委員会	150人	<a href="https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134">https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134</a>	
		第12回シンポジウム「災害と復興をかたむく」	10月26日(日)	13:00～17:00	長岡市立中央図書館 講堂	講師(パネリスト): 国立国会図書館電子情報部主任司書 諏訪康子、神戸大学地域連携推進室学術研究員 佐々木和子、宮城県図書館資料奉仕部震災文庫整備チーム主事 田中亮、新潟県立図書館副館長 中川浩宣、長岡市立中央図書館文書資料室主査 田中洋史	長岡市/長岡市教育委員会	72人	<a href="https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134">https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134</a>	
		第13回「桐沢村青柳家文書と小国地域の災害～青柳三郎「年中氣候日記」から～」	11月15日(土)	14:00～16:00	おぐにコミュニティセンター	講師:長岡市立中央図書館文書資料室嘱託員 桜井奈穂子	長岡市/長岡市教育委員会	54人	<a href="https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134">https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134</a>	
		第14回「災害と石仏～災厄への怖れと折り～」	11月22日(土)	14:00～15:30	栃尾文化センター	講師:新潟県立歴史博物館主任研究員 大楽和正	長岡市/長岡市教育委員会	67人	<a href="https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134">https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134</a>	
		第15回「経験を未来につなぐ～中越メモリアル回廊の目指すもの～」	12月20日(土)	14:00～16:00	長岡震災アーカイブセンターきおくみらい	講師:長岡造形大学准教授 澤田雅浩	長岡市/長岡市教育委員会	72人	<a href="https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134">https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134</a>	



No.	①名称	②開催日(または時期)	③開催時間	④会場(実施地域)	⑤事業概要	⑥主催者	⑦参加者数、来場者数、発行部数など(今後実施の場合は見込み)	⑩ホームページアドレス等(Facebookページ等)	⑨問い合わせ先/電話番号
5	長岡まつり協議会フェニックス部会 リバーサイド千秋 募金箱報告セレモニー	6月27日(金)	11:00～	リバーサイド千秋1F リバーサイドコート	毎年、多くの皆様よりご支援・ご協力をいただいているフェニックス花火。この打ち上げは募金や協賛によりまかなわれております。リバーサイド千秋には三尺玉型の募金箱を毎年設置して頂き、フェニックス花火打ち上げの趣旨をご理解いただいているお客様から沢山の募金を毎年預かりしております。ご協賛いただいた多くの皆様へ感謝の気持ちを伝えるとともに、1人でも多くの方にフェニックス花火打ち上げの意味をご理解いただきたく、募金箱を開け報告のセレモニーを開催いたしました。	長岡まつり協議会 フェニックス部会	リバーサイド千秋 三尺玉募金箱お預かり金額「213,408円」ご協力、誠にありがとうございました。	<a href="http://phoenix-hanabijp/">http://phoenix-hanabijp/</a>	長岡まつり協議会フェニックス部会(NPO法人復興支援ネットワークフェニックス) /TEL0258-36-2537
6	「新潟県中越大地震10年 復興の軌跡展 ～今 未来へ 伝えたいこと!～」	6月28日(土)～7月6日(日)	9:00～17:00	新潟ふるさと村アピール館(新潟市西区)	震災復興10年の被災地域の復興の歩みをグラフィックパネルや映像などで振り返りました。被災地から伝えたいこととは? 歴史や伝統文化の大切さ、絆の大切さ、そしてふるさと大切さ。	中越メモリアル回廊推進協議会	12,800人	<a href="http://www.c-marugoto.jp/m-news/topics">http://www.c-marugoto.jp/m-news/topics</a>	長岡震災アーカイブセンター きおくみらい /TEL0258-39-5525
7	～新潟県中越地震復興10年 七転び八起き～ だるまこれくしょん 2014	6月28日(土)～7月8日(火)	9:00～17:00	栃尾文化センター・1階展示室	栃尾だるま館 館長・大瀬久男氏のコレクション大公開 中越地震から早10年。転んでも、転んでも立ち上がる。そんな、だるまのようにわたしたちは、なりたい…。	栃尾文化センター	1,887人	-	栃尾文化センター /TEL0258-52-2020
8	越後山古志 牛の角突き	3月8日(土)・5月4日(祝)・5月5日(祝)・6月8日(日)・6月29日(日)・7月20日(日)8月3日(日)・8月15日(金)・9月14日(日)・9月21日(日)・10月12日(日)・10月19日(日)・11月3日(祝)	13:00～	山古志闘牛場	山古志の「牛の角突き」の歴史は古く、一説には千年前とも言われています。足腰が強く、寒さや粗食に耐える牛は、昔から運搬や農耕に貴重な働き手でした。飼いと密接な関係の中で「牛の角突き」は山古志の人々の娯楽として根付いていきました。角を突き合わせ、激しくせめぎ合う2頭の牛。手に汗ばる勇壮な戦い。千年の歴史を受け継いだ郷土の誇りを全国の方からお楽しみいただきました。また、山古志闘牛場内には山古志と牛の歴史を紹介するギャラリーも展示。闘牛大会開催日以外も自由に見学いただきました。	山古志闘牛会	平均約1,600人	<a href="https://www.facebook.com/kotarouyamakoshi">https://www.facebook.com/kotarouyamakoshi</a>	山古志闘牛会 TEL:0258-59-3933 /山古志支所産業建設課 TEL:0258-59-2343
9	「復興祈願花火フェニックス」写真展	7月2日(水)～8月31日(日)	-	フェニックス大手イーストスクエア、長岡震災アーカイブセンターきおくみらい	2005年から打ち上げの始まった「復興祈願花火フェニックス」の写真展示及び、「ながおか花火」の様子を収めた写真の展示を実施	中越メモリアル回廊 長岡震災アーカイブセンター	4,178人	-	長岡震災アーカイブセンター きおくみらい /TEL0258-39-5525
10	越後長岡チャレンジサイクリング 2014	7月6日(日)	7:30～15:00	長岡市営スキー場、蓬平、山古志、栃尾	長岡の自然美の魅力と中越地震からの復興をサイクリングイベントで全国へ発信。	越後長岡チャレンジサイクリング実行委員会	約1,000人	<a href="http://www.eny-roadguide.com/">http://www.eny-roadguide.com/</a>	同実行委員会 /TEL0258-33-8823(サイクルワークスFin's内)
11	7.13水害 献花・黙とう式、講演会	7月12日(土)・13日(日)	12日 12:00～17:00、13日 9:00～17:00	04(ラフォー)中之島記念公園	献花台を設置	長岡市	44人	-	中之島支所地域振興課 /TEL0258-61-2010
		7月13日(日)	12:50～15:30	中之島文化センター	黙とう、式辞、追悼の辞、献花、講演会(講師:群馬大学大学院理工学府教授 片田 敏孝氏)		献花・黙とう式 400人 講演会 400人	-	
		7月13日(日)	10:00～16:00	中之島文化センター	7.13水害の写真パネル等の展示	長岡市、NPO法人 キズナの森	400人	-	
12	キズナの森フェスタ	7月13日(日)	10:00～20:00	刈谷田川防災公園	・災害時に活躍した自衛隊車両の展示 ・ミニ制服の試着体験(子ども対象) ・自衛隊PRブース ・非常食ひとくちカフェ ・各種アトラクション ・キズナの森ビアガーデン ・復興祈願花火ミニフェニックス打ち上げ(場所は刈谷田川防災公園、長岡市中之島地内)	NPO法人 キズナの森	2,000人	<a href="http://kizunanomori.com/">http://kizunanomori.com/</a>	NPO法人 キズナの森 /TEL0258-66-0585
13	長岡の未来CMコンテスト2014 テーマ「中越大地震から10年、そして10年先の未来を描こう!」	7月15日(火)	19:00～21:30	長岡リリックホール	長岡の精神性を根底においていただき、テーマに基づいた作品を募集いたしました。15秒・60秒・ポスターの3部門を設定し、世代を問わず長岡のまちに重いと関心を持っていただく機会を設けました。審査員には映画「この空の花」大林監督をはじめ著名な方々に審査をいただき、結果として映像部門最優秀賞は、15秒部門 江原正美 様、60秒部門 渡部大輔 様でした。ポスター部門は、大川直人様、また佐田理事長賞・特別賞 村山隆幸 様、大林監督並びに森市長賞は、佐藤直樹 様でした。たくさんの応募いただき、ありがとうございました。	(一社)長岡青年会議所	150人	<a href="http://blog.livedoor.jp/jinzai14/archives/2014-07-16.html">http://blog.livedoor.jp/jinzai14/archives/2014-07-16.html</a>	長岡青年会議所 /TEL 0258-34-0069
14	第8回フェニックスカップ ジュニアバレーボール大会	7月19日(土)	9:00～	長岡市みしま体育館	教育的配慮のもとに、バレーボールを通じて児童の親睦と交流を図りました。また、バレーボールによる小学生の体力向上とたくまじい意欲の養成に努めました。	NPO法人復興支援ネットワークフェニックス	36チーム432人(来場者1,000人)	-	長岡市バレーボール協会 小学生担当 高田昭雄 /TEL0258-35-3292
15	川口まつり	7月26日(土)・27日(日)	26日 15:20～21:30 27日 9:00～20:00	川口支所前おまつり広場	震災復興10周年の区切りに合わせて、川口地域が丸となり復興に向けた思いを全国に発信する復興祈念花火市民号「Eピエセンタ」の打ち上げ。 26日武者行列、あおり太鼓、深川富岡八幡「葵太鼓」、大花火大会 27日女みこし、子供みこし、上棟式、水合戦、壱PIECEライブ、総にわか	川口まつり実行委員会	25,200人	-	川口支所産業建設課 /TEL0258-89-3113



No.	①名称	②開催日(または時期)	③開催時間	④会場(実施地域)	⑤事業概要	⑥主催者	⑦参加者数、来場者数、発行部数など(今後実施の場合は見込み)	⑩ホームページアドレス等(Facebookページ等)	⑨問い合わせ先/電話番号
16	第20回 平和の森コンサート	7月31日(木)	18:00~21:00	平和の森公園	長岡空襲の悲劇を忘れず、音楽を通して恒久平和への思いを一つにする市民手作りのコンサート。今回は開催20回目と震災から10年目の記念コンサートとなるため、メインゲストに宇崎竜童氏をお迎えしました。また、市民から詩を公募し地元ミュージシャンの「ひなた」に作曲していただき、発表しました。	平和の森コンサート実行委員会	1,300人	-	実行委員会事務局/TEL0258-32-2992(田中)
17	復興祈願花火「フェニックス10」打ち上げ	8月2日(土)・8月3日(日)	20:15	長岡まつり大花火大会会場(信濃川河川敷)	8月2日・3日開催の長岡まつり大花火大会において、復興祈願花火「フェニックス10」を打ち上げ ○10箇所同時打ち上げ、2日間合わせて3,400発の花火玉 ○平原綾香さんの曲『Jupiter』に乗せて5分15秒のロングフェニックス ○打ち上げ幅は1.9km(開花幅2.2km)、高さ500m ○両日とも20:15打ち上げ	長岡まつり協議会	8月2日:530,000人 8月3日:500,000人	http://www.phoenix-hanabi.jp/	長岡まつり協議会フェニックス部会(NPO法人復興支援ネットワークフェニックス)/TEL0258-36-2537
18	栃尾北荷塚仮設住宅団地10年間の歴史を東北へ伝える交流事業	8月2日(土)~4日(月)		栃尾産業交流センターおりなすほか	仮設住宅への入居した経験を活かして各地の震災被災地支援を行ってきたとちお同住会が、震災後10年を期にこれまでに振り返る同窓会を開催。そこで、東日本大震災後の被災地支援を通じて交流を続けてきた宮城県南三陸町の仮設住宅自治会の方々を招き、栃尾での経験を伝え、復興に向かう東北の方々を激励した。併せて、これまでの様々な活動をまとめた記録誌を、東日本大震災への復興へのバトン代わりとして贈った。	とちお同住会(栃尾地域)	74人(記録誌発行部数500部)	-	とちお同住会代表千野義夫/TEL090-1045-0727 栃尾サテライト/TEL0258-51-1012
19	中越大地震復興10年新聞広告	新潟日報朝刊 8月2日、10月15日、10月20日、10月23日(別刷特集)	-	-	中越大地震10年「つながる思い、つなげる未来」 10月23日に向け、4回のシリーズ広告。 市民への思い、全国への感謝の気持ち、長岡の防災力について、市長・市民のメッセージを交え掲載。 ①8月2日(土)「復興祈願花火フェニックス打ち上げ・平原綾香さんインタビュー」 ②10月15日(水)「ふるさと長岡の元気を支える5つの思い」 ③10月20日(月)「人が育む長岡の防災力」 ④10月23日(木)「たくさんの元気をありがとう」	長岡市	新潟日報県内版に掲載、各種関連イベントで配布	-	広報課/TEL0258-39-2202
20	やまこしフェア×雪ルネッサンス新潟〜サマースノーパークinアオーレ〜	8月9日(土)	10:00~15:00	アオーレ長岡ナカドマ・ソトドマ	・サマースノーパーク ・雪のお涼み処 ・やまこしの人気者達の展示・ふれあい ・山古志郷土料理教室 ・錦鯉(金魚)すくい ・錦鯉プレゼント ・山古志地域の特産品のふるまい ・特産品テント村(物販)	やまこしフェア実行委員会、雪ルネッサンス新潟事業コンソーシアム	2,000人	https://www.facebook.com/kotarouyamakoshi	やまこしフェア実行委員会事務局(山古志支所産業建設課)/TEL0258-59-2343
21	たくましく前へ進むこどもたちへ無料アニメ上映会 劇場版「かいけつゾロリ」～だ・だ・だ・たいぼうけん!!～	8月10日(日)	15:00~16:30	栃尾市民会館・大ホール	中越地震復興10年 がんばっている未来ある子供たちへ 劇場版「かいけつゾロリ」を無料上映しました。 上映会冒頭に復興祈願花火フェニックスの軌跡を振り返り、子供たちに復興10年の歩みを伝えました。	栃尾市民会館	127人	-	栃尾文化センター/TEL0258-52-2020
22	みんなで創る三島まつり／復興10年たくましく前へ、三島 ～その先の未来へ～	8月15日(金)・16日(土)	8月15日(金)15:00~21:00、 8月16日(土)9:00~21:00	みしま体育館駐車場 おまつり広場	【15日(金)】 ・子供みこし[8:00~12:00](各地域) ・前夜祭[15:00~21:00] ・竹灯籠ライトアップ[19:00~21:00] 【16日(土)】 ・第23回全日本丸太早切選手権大会[9:00~15:00] ・よさこいフェスティバル[15:50~16:50] ・フラダンス[17:00~17:30] ・小林幸子「復興祈念 歌の夕べ」[18:00~18:45] ・大人みこし渡御[18:00~20:00] ・竹灯籠ライトアップ[19:00~21:00] ・大花火大会[19:45~21:00] 小林幸子さんが出演し復興に向けて頑張ってきた地域のみなさんへ勇気と元気をいただきました。	三島まつり実行委員会	参加者数:300人 来場者数:27,000人 ポスター:120枚 チラシ:3,000枚	-	三島まつり実行委員会事務局(長岡市三島支所産業建設課)/TEL0258-42-2249
23	中越大地震復興10年メモリアル事業「佐渡裕指揮 シェーナ・ウインド・オーケストラ演奏会」	8月17日(日)	15:00開演	長岡市立劇場	世界的に活躍する指揮者佐渡裕とプラスの最高峰シエナ・ウインド・オーケストラを迎え、佐渡裕による長岡の復興のためのオープニングトークをプラスした特別公演を開催しました。さらに、市内で吹奏楽を学ぶ中高校生のために公開リハーサルを開催し、音楽を通して復興をアピールしました。	(公財)長岡市芸術文化振興財団、TeNYテレビ新潟	来場者数1,437人 ポスター発行部数110枚 チラシ発行部数8,000枚	-	(公財)長岡市芸術文化振興財団事業課/TEL0258-29-7715
24	第60回 とちお祭	8月23日(土)・24日(日)	23日10:00~21:40 24日9:00~21:00	秋葉公園・栃尾市街地	23日 オープニングイベント、全日本少年少女榊みこし綱引き選手権大会、大民踊流し、みこし渡御 24日 全日本榊みこし綱引き選手権大会、仁和賀行進、大花火大会 中越大地震から10年。今年60年を迎えたとちお祭で復興した姿を発信しました。	栃尾観光協会	29,700人	http://tochiokankou.jp/	栃尾観光協会/TEL0258-51-1195
25	もちひとまつり・おぐに大花火大会	8月24日(日)	14:00~21:00	JA柏崎小国支店カントリーエレベーター前特設会場	「に仁王(もちひと)おう」伝説にちなんだ平安行列や伝統芸能の巫女節踊りや法末神楽舞などのステージイベント、屋台村などを行いました。 午後7時30分より花火打ち上げ開始。約200発の花火が小国の夜空を鮮やかに彩りました。フィナーレを飾る「小国地域の花火・超特大スターマイン」、同時打ち上げの「フェニックス花火」は、迫力満点でした。	もちひとまつり・大花火大会実行委員会	9,000人	-	小国観光協会(小国町商工会内)/TEL0258-95-2404 小国支所産業建設課/TEL0258-95-5906



No.	①名称	②開催日(または時期)	③開催時間	④会場(実施地域)	⑤事業概要	⑥主催者	⑦参加者数、来場者数、発行部数など(今後実施の場合は見込み)	⑩ホームページアドレス等(Facebookページ等)	⑨問い合わせ先/電話番号
26	やまこし防災運動会	8月31日(日)	10:00~16:00	長岡市山古志東竹沢地内	中越大地震から10年を迎えるにあたり、山古志地域の被災の象徴の場所でもある東竹沢河道閉塞地において、あの場所を地域住民と芋川流域住民とで改めて踏みしめ、これからの地域について考えるきっかけづくりとして行われた。防災運動会として行うことで、地域間交流はもちろん、芋川流域住民の防災力向上や新たな地域づくりの一歩となりました。	特定非営利活動法人中越防災フロンティア	参加者数:300名 ポスター:50枚 チラシ:1,000枚	※主催者HP、湯沢砂防事務所HPなど多数掲載 ※TV、新聞など多数報道	やまこし復興交流館おたる /0258-41-1203
27	越後長岡ツアーデー	9月13日(土)・14日(日)	13日:9:30~、14日:8:00~	13日:山古志地域(支所発着)、14日:長岡地域(アオーレ発着)	全国から参加者の集まるウォーキング大会を開催し、各地域ともロング・ショートコースを用意。また、地元食材を使ったおもてなしを実施し、各地域のPRや全国から訪れる参加者と地元住民との交流もありました。	新潟県ウォーキング協会/日本ウォーキング協会	1,224人 (山古志710人、長岡484人、せっかくウォーク30人)	-	地域振興戦略部/TEL0258-39-2515
28	中越地震から10周年メモリアルゴスペルコンサート GOSPEL LIVE	9月13日(土)	19:00開演	アオーレ長岡・市民交流ホールA	地元長岡で活躍するゴスペルグループのジョイフルスプリング・ゴスペル・クワイヤー。 中越地震の復興事業「歌を歌って元気になろう!」のコンセプトで開催されたワークショップ参加者の有志で2005年に結成されたゴスペル合唱団です。 震災10周年の今年、大きく成長したパワフルなステージを見せてくれました。	長岡舞台芸術愛好会(N・PAL)	200人	-	長岡舞台芸術愛好会(N・PAL)/TEL0258-35-9538(火~金、13時~17時)
29	n-assh親子防災セミナー	9月15日(月)	10:00~13:00	市民防災センター2F研修室	子育て世代の家族を対象に、避難する際の注意点や備えておくべき防災用品など、親子一緒に考える親子防災セミナーを設け、防災意識の向上を図る。子どもと楽しみながら身近な防災について学べたなどの感想をいただき、参加者には大好評だった。	長岡市・新潟日報	21人	<a href="http://www.bousai.city.nagaoka.niigata.jp/news/20141023/2329.html">http://www.bousai.city.nagaoka.niigata.jp/news/20141023/2329.html</a>	新潟日報社長岡支社業務部/TEL0258-34-9623
30	復興応援! 女川さんま祭り	9月20日(土)	10:00~14:30	市民防災公園	宮城県女川町の復興支援。 女川町と長岡の食や文化の共演を通じて、被災地間の交流を図りました。	NPO法人ながおが未来創造ネットワーク	2,300人	-	NPO法人ながおが未来創造ネットワーク/TEL0258-39-2500
31	中越大地震復興10周年祈念 来て、見て、学ぼう! みんなの防災フェア	9月20日(土)・21日(日)	両日10:00~16:00	ハイブ長岡	防災用品の紹介や各種体験車両、災害の記録映像、ステージイベントを通じ、防災啓発を行いました。	みんなの防災フェア実行委員会	17,354人	ホームページ <a href="http://www.teny.co.jp/bousai-fair2014/">http://www.teny.co.jp/bousai-fair2014/</a> Facebook <a href="https://www.facebook.com/tenybousai">https://www.facebook.com/tenybousai</a>	みんなの防災フェア実行委員会事務局/TEL0258-283-8121
32	「中越地震特集展」	9月23日(祝)~11月24日(休)	9:00~17:00	科学博物館1階企画展示室(さいわいプラザ)	中越地震を特徴づけた地震地盤災害と被災文化財の復旧を振り返りました。	長岡市/長岡市教育委員会	6,596人	『NHK(長岡市立科学博物館報)』98(H27.3刊行予定)に掲載予定	科学博物館/TEL0258-32-0546
33	すこやか・ともしみまつり2014	9月27日(土)・28日(日)	10:00~16:00	アオーレ長岡	高齢・障害に関する参加団体の作品展示、活動紹介、健康関連の参加体験ブース、ステージイベント、チャリティバザーなどを開催し、広く市民に福祉と健康づくりへの理解を呼び掛けることができました。 また、今年は、713水書、中越大地震から10年を迎える節目の年にあたるため、福祉団体の作品展示について、復興10年のシンボルである花火の絵などを展示に取り入れていただきました。	すこやか・ともしみまつり実行委員会	16,500人(27日:8,000人 28日:8,500人) 参加団体数:174団体	-	福祉総務課/TEL0258-39-2371
34	世界の仲間と運動会	9月28日(日)	10:30~15:30	長岡市民防災公園	国際交流に関心のある日本人と外国人が、日本の運動会を通して交流しました。 今年は、震災から10周年を迎えることから「防災×ゲーム」を競技に取り入れ、外国人市民に災害時の基礎知識について理解していただきました。	地球市民の会イベント実行委員会	14カ国90人	地球広場HP「過去のイベント」 <a href="http://www.city.nagaoka.niigata.jp/kuurashi/cate13/chikyuhiroba/file/event_20140928.pdf">http://www.city.nagaoka.niigata.jp/kuurashi/cate13/chikyuhiroba/file/event_20140928.pdf</a>	国際交流センター/TEL0258-39-2714
35	市政だより特集号「10・23震災復興10年」の発行	10月1日(水)	-	-	特集号「忘れない、明日のために。」を発行。全国からいただいた支援への感謝の気持ちや復興への想いを市民が共有し、経験と教訓を未来に、そして全国の被災地に伝えるための内容を盛り込みました。 紙面には、10年間の歩みをまとめた年表や、復興に携わった17人の市民の声を掲載。市民の力で復興を成し遂げたことが、紙面からも伝わるようになりました。	長岡市	120,000部	<a href="http://www.city.nagaoka.niigata.jp/shisei/cate02/tayori/index.html">http://www.city.nagaoka.niigata.jp/shisei/cate02/tayori/index.html</a>	広報課/TEL0258-39-2202
36	放送大学新潟学習センター開設20周年記念公開講演会「中越地震の教訓はどう活かされてきたか」	10月4日(土)	13:30~15:00	中央公民館 大ホール(さいわいプラザ内)	中越地震が起きたとき、何か起き、どう対処したか、その後どう活かされてきたか検証する講演会を開催しました。	放送大学新潟学習センター(共催:長岡市教育委員会)	22人	-	中央公民館/TEL0258-32-0437
37	土木フェスティバル	10月5日(日)	9:30~16:00	国営越後丘陵公園	現場見学会、防災用機械の展示・体験、災害パネル展示等 「地域を守る土木のちから 災害・復興・そして未来へ」をテーマに、今年度は災害復旧に特化したパネル展示を実施した。ショベルカーなど働く車の乗車体験が子どもたちに好評だったほか、地震体験車も家族連れを中心に人気があった。	土木フェスティバル実行委員会	2,238人	-	国営越後丘陵公園事務所/0258-47-1471、長岡市土木政策調整課/TEL0258-39-2307
38	第3回新潟県ロケ地映画祭 in 長岡 復興から10年-映画が伝える過去と未来-	10月11日(土)~19日(日)	-	T・ジョイ長岡	長岡市・新潟県となったロケ地映画をご紹介しますと共に、復興を果たした長岡の姿を映画を通じて発信しました。	T・ジョイ長岡、長岡ロケナビ	323人	-	観光企画課/TEL0258-39-2344



No.	①名称	②開催日(または時期)	③開催時間	④会場(実施地域)	⑤事業概要	⑥主催者	⑦参加者数、来場者数、発行部数など(今後実施の場合は見込み)	⑧ホームページアドレス等(Facebookページ等)	⑨問い合わせ先/電話番号
39	越後川口みらい会議	10月12日(日)	13:00~20:30	川口公民館ホール(第1部・第2部) ホテルサンローラ(第3部)	第1部基調講演では川口にゆかりの深い国立民族学博物館の林勲男氏を招いて「災害の記憶・記録をいかにみらいに伝えるか」と題し基調講演(長岡市リレー講演会第11回併催事業) 第2部では6月~7月に川口地域で実施した生活実態調査の中間発表を実施し、川口地域のこれまでの10年、これからの10年を住民、行政、学識者を交えて考えるパネルディスカッションを実施。 第3部では、震災川口から東日本被災地へのメッセージとして、岩手県陸前高田市より高田一中仮設住宅自治会のみなさんにご参加いただき意見交換会を実施。	震災復興おかげ様感謝デー実行委員会	約200人	<a href="http://npo-kse.com/katsudou/katsudou.20141012.html">http://npo-kse.com/katsudou/katsudou.20141012.html</a>	川口きずな館/TEL0258-89-3620 川口支所地域振興課/0258-89-3111
40	越後R290街道まつり	10月12日(日)	10:00~15:00	道の駅R290とちお	国道290号線沿線(越後やまなみライン)の観光や物産を紹介する広域PRイベント。また、同時開催として東日本大震災被災地観光交流支援事業として大潟町の特産品、伝統芸能を紹介し、同町等の復興支援をしました。	R290街道まつり実行委員会	約20,000人	<a href="http://tochiokankou.jp/">http://tochiokankou.jp/</a>	栃尾観光協会/0258-51-1195
41	中越地震10周年復興折念フォーラム	10月18日(土)	13:00~16:00	アオーレ長岡アリーナ	復興10年目の報告(森市長)、特別講演(鳥越俊太郎さん)、パネルトークなどを通して、中山間地域のこれからの地域づくりを考えました。	長岡市/(公財)山の暮らし再生機構/(公社)中越防災安全推進機構/新潟日报社	600人	-	地域振興戦略部/TEL0258-39-2515
42	中越地震10年「復興写真コンテスト」写真展・表彰式	10月18日(土) 応募受付は7月1日(火)~9月12日(金)	-	-	震災を乗り越えてよみがえった自然、受け継がれる伝統文化など、みなさんの視点から見た「復興」を感じる写真を募集し、復興したふるさとの姿を再認識するとともに、全国に発信することを目的として「復興の10年 長岡(ふるさと)の歩み」をテーマとした写真コンテストを開催。(最優秀賞1点、優秀賞2点、入選7点)	長岡市、新潟日报社、(公財)山の暮らし再生機構、(公社)中越防災安全推進機構	応募113点	-	地域振興戦略部/TEL0258-39-2515 新潟日报社長岡支社業務部/TEL0258-34-9620
43	中越メモリアル回廊バスツアー	10月18日(土)	9:00~12:30	きおくみらい(長岡)、おたる(山古志)、きずな館(川口)	震災メモリアル施設を巡り、復興の軌跡を学ぶバスツアーを開催しました。	長岡市/(公社)中越防災安全推進機構	19人	-	地域振興戦略部/TEL0258-39-2515
44	越後長岡・暮らし文化の祭典	10月18日(土)	10:00~16:00	アオーレ長岡ナカドマ	・市内11地域の宝を持ち寄り、ご当地グルメ、実演・体験コーナー、伝統芸能発表などを開催。ゆるキャラも大集合。復興した長岡の姿を発信しました。 ・(運動企画)11地域をパーソナリティ斉藤藤さんが防犯、地域の宝を現地で体験しました。FM新潟で毎週月曜日18:30頃~放送。(7/28~)	越後長岡・暮らし文化の祭典実行委員会	約5,600人(34団体)	-	地域振興戦略部/TEL0258-39-2260
45	長岡市総合防災訓練	10月19日(日)	8:00~11:30	主会場(小国地域)、副会場(長岡地域及びその他の9地域)	復興10周年の節目の年であることから、例年の総合防災訓練を小国地域での実施することに加え、本庁と各支所間の全市的な情報伝達訓練を実施するなど、関係防災機関との連携強化を図り、更なる防災意識の向上を図りました。	長岡市	700人	-	危機管理防災本部/TEL0258-39-2262、小国支所地域振興課/TEL0258-95-5905
46	震災10周年牛の角突き大会	10月19日(日)	12:00~16:00	山古志闘牛場	闘牛大会を祈念大会と位置づけ、震災でお世話になった方へ招待状を送付。二次交通充実のため、送迎バスの運行などを行いました。	震災10周年記念牛の角突き大会実行委員会	2,000人	<a href="https://www.facebook.com/kotarouyamakoshi">https://www.facebook.com/kotarouyamakoshi</a>	山古志支所産業建設課/TEL0258-59-2343
47	震災復興おかげ様感謝デー「よってげ亭ふれあい市」	10月19日(日)	10:00~14:00	本町通商店街(川口地域)	ご支援への感謝の気持ちや東日本大震災の被災地を応援するメッセージを込めた黄色いフラッグを本町通に掲げ、よってげ亭ふれあい市を開催しました。 ※フラッグ掲出は10月17日(月)~27日(月)	本町通り復興活性化委員会	1,000人	-	川口支所地域振興課/0258-89-3111
48	つなごう山古志の心! ~あの日の想いをつなぐ~	10月23日(木)	9:00~13:00	山古志体育館前駐車場	【ありがとう広場の開催】 ・山菜や取りたて野菜、特産品など直売、錦鯉の展示やもちつきが行われました。	山古志住民会議 長岡市	1,000人	<a href="http://www.yamakoshi.org/">http://www.yamakoshi.org/</a>	山古志支所地域振興課/TEL0258-59-2328
			15:00~19:00	山古志体育館、山古志支所前駐車場	【復興の灯り設置、点火】 ・山古志体育館前駐車場に2,000本のキャンドルを設置し、地域住民を中心に来場者で点火しました。 【追悼式】 ・希望の鐘の音を合図に黙とう、三声中継による市長メッセージの発信、子ども達の合唱、バルーンリリースにあわせて花火が打ち上げられました。				
			15:00~20:00	山古志体育館	【復興折念コンサート】 ・歌手の小林幸子さんによるコンサートが行われました。				
49	~あの日を忘れない~ 追悼・感謝・防災の集い	10月23日(木)	16:00~20:00	川口公民館	中越大震災から10年を迎え、亡くなられた被災者への追悼と、災害への備えを再確認し、あわせて多くの支援者への感謝の気持ちを発信しました。 (実施内容) 沢田知可子さんコンサート(19:15~)、市長メッセージ(3元中継)、炊き出し訓練など	震災復興おかげ様感謝デー実行委員会	250人	-	事務局(NPO法人くらしサポート越後川口、川口支所地域振興課/TEL0258-89-3111)
50	中越大震災10周年「復興の集い」	10月23日(木)	10:00~19:15	アオーレ長岡ナカドマ	○10:00~一般献花/16:00~復興の灯り点灯/17:00~炊き出し/17:55~黙とう ○黙とうにあわせ、11地域での慰霊の花火「白菊」を打ち上げ ○アオーレ長岡、山古志地域、川口地域を3元中継、3会場の追悼・復興イベントを映像で結びました。(17:55~、18:50~の2回) ○19:15~フェニックスコンサートを大型ビジョンで中継 ○ホワイエにて、復興の10年 長岡(ふるさと)の歩み写真コンテスト入賞作品、「釜石・大槌復興カメラ写真展」作品、防災用品を展示	復興の集い実行委員会	1,200人	-	地域振興戦略部/TEL0258-39-2515
51	フェニックスコンサート	10月23日(木)	19:25~20:10	アオーレ長岡アリーナ	平原綾香さんによるミニコンサートを開催。 『Jupiter』などの歌唱と10年間の想いや未来へつなぐトーク。 感謝の想いを共有し、復興した長岡の姿を発信し、東日本大震災被災地の希望につながる。	フェニックスコンサート実行委員会	2,700人	<a href="http://www.aore.jp/event/11946/">http://www.aore.jp/event/11946/</a>	フェニックスコンサート実行委員会事務局(市民協働推進室)/TEL0258-39-2288



No.	①名称	②開催日(または時期)	③開催時間	④会場(実施地域)	⑤事業概要	⑥主催者	⑦参加者数、来場者数、発行部数など(今後実施の場合は見込み)	⑩ホームページアドレス等(Facebookページ等)	⑨問い合わせ先/電話番号
52	ソングオブジアース2014 10.23追悼式典	10月23日(木)	15:00~20:00	川口運動公園	黙とう、復興の灯り点灯、メッセージ付き風船を放つセレモニーなどを実施しました。	10.23追悼式典実行委員会	13,532人	-	川口支所地域振興課/TEL0258-89-3111
53	越後みしま 竹あかり街道	10月25日(土)	16:00~21:00	長岡市脇野町地内(三島地域)	「越後長岡百景」にも選ばれた脇野町本町通りを舞台に、地域ボランティアと長岡造形大学の学生が連携し、竹灯籠を配置。昔ながらの風情ある街並みが約25,000個のロウソクのほのかな灯りに照らし出されました。好天に恵まれ過去最高の来場者数でした。	三島ライトアップ実行委員会	参加者数:390人 来場者数:12,000人 ポスター:1,030枚 チラシ:12,300枚	http://take200905.web.fc2.com/	三島ライトアップ実行委員会代表 増間栄久雄/TEL090-2214-4932
54	とちお同住会・半蔵金区・IVUSA 震災10周年式典	10月25日(土)	17:00~20:00	旧半蔵金小学校	とちお同住会・半蔵金区・NPO・IVUSAが毎年行っている中越大震災の周年式典。避難生活をしていた旧半蔵金小学校を会場に、住民・学生が、その時できることを提供しあう交流会を開催しました。	とちお同住会(栃尾地域)	62人	-	とちお同住会代表 千野義夫/TEL090-1045-0727
55	フェニクスまつり2014 ~新たな一歩で未来への扉を開こう~	10月25日(土)・26日(日)	10:00~16:00	アオーレ長岡	復興と共に様々な変化を遂げてきた長岡を、より郷土長岡へ関心を持っていただくために、防災体験やステージイベントを中心に行いました。	(一社)長岡青年会議所	約20,000人	-	(一社)長岡青年会議所/TEL0258-34-0069
56	川口秋まつり	10月26日(日)	10:00~16:00	川口運動公園すばく川口駐車場	秋の収穫を祝い、他地域との交流推進を図る収穫祭において、中越大震災から交流をつづける団体等と連携し来場者へ復興をPRしました。 ・物産展「響」出店 ・にぎわいステージ ・野菜釣り、豆うつし選手権等各種イベント	川口秋まつり実行委員会	9,000人	-	川口支所産業建設課/TEL0258-89-3113
57	企画展「災害と復興をかたりつぐ」	10月21日(火)~10月30日(木) (休:10月27日(月))	10:00~18:00	長岡市立中央図書館 美術センター	市民協働で行ってきた「歴史的資料の救済」や「震災関連資料の収集」の二本柱の取り組みと所蔵資料を紹介しました。	長岡市/長岡市教育委員会	1,069人	https://www.iib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134	中央図書館文書資料室/TEL0258-36-7832
58	中越大震災復興10周年特別番組	NST:11月1日【再放送】(12月31日) NST:12月31日 エヌ・シティ:11月18日、11月20日、11月22日、11月23日	15:00~ 【再放送】(12月31日) 2:30~ (11月18日・11月20日) 20:00~ (11月22日・11月23日) 11:00~	-	ふるさとの復興に向け、新たな挑戦を続ける市民の想いと、未来へ向けた長岡の取り組みを発信する番組。ナレーション:平原綾香さん ナビゲーター:村田雄浩さん 番組の長さ:55分 番組内容:村田さんが山古志地域や川口地域など市内各地を巡り、復興までの道のりや元気な市民の皆さんを紹介。平原綾香さん、大林宣彦さんのインタビューも。	長岡市	-	-	広報課/TEL0258-39-2202
59	山古志一大槌の若者による復興フォーラム	11月2日(日)	16:00~17:30	やまこし復興交流館おらたる	東日本大震災被災地である大槌町の若手が山古志地域を訪れ、山古志地域の若手と交流し、復興の過程とコミュニティ再建等のノウハウを共有しました。11月3日(月・祝)には、山古志地域内の視察や山古志産業まつりを視察。	山古志住民会議	8人(大槌の若者5人、山古志の若者3人)	http://www.yamanokurashi.jp/imo2/	山古志住民会議事務局(山古志サテライト内)/TEL0258-59-2301
60	みんなで学び愛♡食物アレルギーと防災講演会	11月2日(日)	10:00~16:30	ハイブ長岡・2階特別会議室	アレルギーの家族がつながるおしゃべりサロン、アレルギー対応商品・防災関連用品展示及び販売会、災害食ランチ会、昭和大学小児科 今井孝成医師による「子どもの食物アレルギーと災害時の対応」講演会を開催しました。	アレルギーの子どもと家族の会 長岡にこつとらぶ	205人	http://ameblo.jp/nagaokanikotto/	長岡にこつとらぶ(担当) 榎園/TEL080-5587-3792
61	第37回山古志産業まつり	11月3日(月・祝)	10:00~15:00	山古志支所	農産物品評会・即売、新米つかみ取り大会、特産品テント村、出張アルパカ牧場などを実施しました。	山古志産業まつり実行委員会	2,000人	https://www.facebook.com/kotarouyamakoshi	山古志支所産業建設課/TEL0258-59-2343
62	中越大震災10周年事業 豪技!長岡ものづくりフェア	11月8日(土)・9日(日)	8日:10:00~17:00 9日:10:00~16:00	アオーレ長岡	中越大震災から復興した長岡の優れた製品・技術を一室に集め、見て・触れて・体験できるイベントを開催 ・企業・団体展示ブース(防災関連製品コーナー) ・伝統産業体験コーナー ・ものづくり体験・ロボット体験コーナー ・中越大震災の教訓を伝える写真パネル展示 ・復興10周年記念パネルディスカッション ・地震体験車で揺れを体験 ・「乾電池王・屋井先蔵」講演会 ・外山脩造賞授賞式 ・全日本製造業コマ大戦 など	長岡ものづくりフェア実行委員会	18,000人(2日間) (出展者数:54企業・団体)	http://www.city.nagaoka.niigata.jp/sangyou/cate01/monodukuri-fair.html	実行委員会事務局・長岡市工業振興課/TEL0258-39-2222
63	第51回長岡市民音楽祭 ~復興の歌声~	11月9日(日)	14:00~	長岡市立劇場	公募によって集まった市民オーケストラと合唱団による演奏会を行う。大地讃頌や第九を取り上げることに、復興を祈念する音楽祭を開催しました。 指揮者:横島勝人 合唱指揮:福島章寿 ソリスト:五十嵐郊味、押見朋子、水船桂太郎、佐藤康弘 曲目:ベートーヴェン交響曲第九番二短調「合唱付き」、大地讃頌、花は咲く	長岡市民音楽祭実行委員会	1,127人(出演者数238人)	-	生涯学習文化課/TEL0258-32-5110
64	中小企業経営フォーラム2014	11月14日(金)	15:00~20:00	ホテルニューオータニ長岡	中越震災から10年の節目の年、この10年間の支援へのお礼と、この10年の地域づくり、企業づくり、人づくりの3つのテーマで県から中小企業家が集まり、そして学び合い、長岡から元気を発信。	新潟県中小企業家同友会	154人	http://www.doyu.jp/topics/posts/article/20150120-095451	新潟県中小企業家同友会事務局/TEL025-287-0650



No.	①名称	②開催日(または時期)	③開催時間	④会場(実施地域)	⑤事業概要	⑥主催者	⑦参加者数、来場者数、発行部数など(今後実施の場合は見込み)	⑩ホームページアドレス等(Facebookページ等)	⑨問い合わせ先/電話番号
65	ココロの学校 ～復興10年、そのさきの未来へ歌で歩みだそう～	11月14日(金)	19:00～21:00	アオーレ長岡アリーナ	谷村新司氏が校長先生を務めるトーク&ライブキャラバン。谷村新司氏による音楽とトークを通じて、被災した市民の心の痛みを癒すとともに、被災地域の復興した姿を発信しました。	長岡市	1,500人	-	地域振興戦略部/TEL0258-39-2515
66	山の暮らし大学校 ～谷村新司と学ぶ山の暮らし～	11月15日(土)	10:00～15:00	山古志地域	フラッグアーティスト(旗振り役)である谷村新司さんと共に、地域の伝統文化に触れる機会をとおして地域の魅力を発信しました。	(公財)山の暮らし再生機構	60人	<a href="http://www.yamanokurashi.jp/limo2/">http://www.yamanokurashi.jp/limo2/</a>	(公財)山の暮らし再生機構/TEL0258-30-1213
67	長岡商工会議所創立110周年事業 “ママさん！長岡カレーコンテスト”	11月22日(土)	8:30～17:00	アオーレ長岡ナカドマ	ご家庭ご自慢のカレーをベースに、(地域の女性)ママさんたちの力を合わせ、自由な発想で「長岡カレー」を作っていました。チームで調理し、レシピのアイデアや調理法の工夫などもPRしながら販売していたが、コンテストとしてグランプリや賞などを決定しました。当日は長岡商工会議所女性会代表や料理教室、各地域PTAの皆様等総勢11チームが参加、長岡の精神や健康・美容をテーマにした様々なカレーが用意されました。どのチームのカレーも美味しく、各チーム100食用意したものがお昼過ぎにはほぼ完売する程でした。	主催 長岡商工会議所青年部、共催 長岡商工会議所女性会、後援 長岡市PTA連合会	1,500人	<a href="http://www.seinenbu-nagaoka.com/report/other/1972.html">http://www.seinenbu-nagaoka.com/report/other/1972.html</a>	長岡商工会議所青年部/TEL0258-32-4500
68	中越地震10年復興祈念・東日本大震災復興祈願祭 鼓童ハートビート・プロジェクト	11月30日(日)	-	アオーレ長岡	鼓童と東北の歴史のある芸能団体を招聘し、アオーレ長岡で、鼓童と伝統的な東北芸能及び地元の子供たちの交流を通して、世代を超えて未来へ復興を発信する祭典を開催しました。 ○アリーナ 鼓童 ファン・アース・ツアー2014 永遠 東北芸能団体及び子どもたちとの共演 ○市民交流ホールA 東北芸能団体による復興祈願公演 ○市民交流ホールB・C 鼓童メンバーによる長岡の子どもたちとのワークショップ ○ナカドマ 東北物産展～東北おいしい博2014～	(公財)長岡市芸術文化振興財団、長岡市	来場者数(アリーナ公演)1,993人 ポスター発行部数200枚 チラシ発行部数20,000枚	-	(公財)長岡市芸術文化振興財団事業課/0258-29-7715
69	おぐに雪まつり	平成27年2月21日(土)～22日(日)	21日17:30～20:00 22日8:15～15:30	おぐに運動公園内特設会場等	雪上エンデュロ大会とは、走りにくい雪上でオートバイを走行させ、スピードや技術を競うレース。初級からエキスパートまでの区分があり、技術に応じた種目に参加可能。 また、屋台村がオープンし、エンデュロ観戦やわんぱく広場で遊びながら、温かいふるさとメニューが盛りだくさんでした。	おぐに雪まつり実行委員会	8,000人	-	小国支所産業建設課/TEL0258-95-5906
70	えちごかわぐち雪洞火ほたる祭	平成27年2月28日(土)	12:00～19:30	川口運動公園多目的広場	復興からの「元氣」と「希望」をロウソクの灯りに込め、復興の誓いを発信しました。 うまいもの屋台、雪積み合戦、雪上花火等を実施しました。	雪洞火ほたる祭実行委員会	18,000人	-	川口支所産業建設課/TEL0258-89-3113
71	古志の火まつり	平成27年3月7日(土)	11:00～18:30	自然休養地四季の里古志(山古志種芋原)	・日本一のさいの神点火(岩手県大槌町との被災地間交流) ・震災10周年記念花火 ・雪中闘牛大会 ・特産品テント村	古志の火まつり実行委員会	3,000人	<a href="https://www.facebook.com/kotarou.yamakoshi">https://www.facebook.com/kotarou.yamakoshi</a>	山古志支所産業建設課/TEL0258-59-2343
72	「忘れない、明日のために。」～復興へのメッセージ～「新潟県中越地震復興10年記録集」の発行	平成27年3月発行	-	-	長岡市で行われた震災復興の特徴的な取り組みをまとめた事例集の発行(全69ページ) 東日本大震災被災自治体、長岡市内の学校等へ送付。希望者へ500円で販売(販売場所:アオーレ長岡東棟1階なんでも窓口)。	長岡市	2,000部	-	地域振興戦略部/TEL0258-39-2515
73	栗山沢区 震災・暮らしの記録誌の発行	平成27年3月発行	-	-	栗山沢集落の震災前の歴史、震災の被災状況や経験談。また、震災後の取り組み等を聞き取り調査をもとに纏めた記録や集落行事カレンダーを盛り込んだ内容としました。	栗山沢区(栃尾地域)	1,000部	-	栃尾支所地域振興課/TEL0258-52-5815
74	中越地震復興10年 フェニックス・フォークフェスタ in アオーレ	平成27年3月21日(土・祝)	開場17:00 開演18:00 終演21:30	アオーレ長岡アリーナ	震災復興10年を祈念し、豪華アーティストによるフォークコンサートを開催。 出演アーティスト:南こうせつ、伊勢正三、ばんばひろふみ、尾崎亜美、夏川りみ、佐藤ひらり(オープニングアクト)	フェニックス・フォークフェスタ実行委員会/FOB企画	2,700人	-	<チケットについて>FOB企画 TEL025-229-5000(平日11:00～18:00)、NSTイベントインフォメーション TEL025-249-8878(平日10:00～18:00)<会場について>市民協働推進室 TEL0258-39-2288
75	Y-GETS BIGAIR CONTEST @古志高原スキー場	平成27年3月22日(日)	9:30～	古志高原スキー場	県内外のスノーボーダーが競うストレートジャンプ大会を開催した。長岡で初開催となった。	総合型クラブ Y-GETS 共催:古志高原スキー場	100人	<a href="https://www.facebook.com/events/714239115364140/">https://www.facebook.com/events/714239115364140/</a>	総合型クラブ Y-GETS TEL0258-59-3070



## 復興 10 年フェニックスプロジェクト記録集

発行年月 平成 27 年 3 月

編集・発行 復興 10 年フェニックスプロジェクト推進会議

事務局

NPO 法人 復興支援ネットワーク・フェニックス

〒940-0062

長岡市大手通 1-5-9 Ritz CRビル 1F

T E L : 0258-36-2537

F A X : 0258-36-2538

Eメール : info@phoenix-hanabi.jp

長岡市地域振興戦略部

〒940-0062

長岡市大手通 2-6 フェニックス大手イースト 7F

T E L : 0258-39-2515

F A X : 0258-39-2254

Eメール : fukkou@city.nagaoka.lg.jp